



北極星



学校だより 3月号
令和8年2月27日

相模原市立大野北小学校



学校ホームページ <https://ohnokita-e.sagamihara.andteacher.jp>



令和8年度に向けて

校長 彦坂克則

3月を迎えようとしていますが、まだまだ寒さが身にしみる日が多くあります。時々、訪れる春本番のような暖かい日を嬉しく思ってしまう。いよいよ学校としての1年の締めくくりを迎えます。また、2月半ばから保護者の皆様には授業参観、懇談会にご参加いただきまして、ありがとうございました。5月に見ていただいた学級の様子から比べて、お子様の成長した姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。

授業日数は、残り十数日となりました（6年生は14日・1～5年生は16日）。子どもたちは、今の学年の復習やまとめ等に取り組んでいます。子どもたち自身がこの1年で学んだことを振り返りながら、自分の身についた新たな力を実感すると同時に自分が分かっていなかったことが一つでも分かったを実感できるように各クラスの担任は授業に取り組んでいます。

さて、学校では、令和8年度に向けて、教育活動の見直しを進めています。その中で、来年度から実施していくことをいくつかお知らせいたします。

まず、子どもたちに関わることとしては、二つあります。

一つ目は懇談会でもお話があったと思いますが、日課を一部変更します。具体的には、水曜日の中休みを10分伸ばし30分間、その代わりに北小タイムをなくします。ロングの休み時間を作ることは、数年前から会議の中で話題にしてきたことです。理由といたしましては、子どもたちが主体的に実行委員会や委員会活動を行う中で、細切れの活動になり休み時間がつぶれてしまうことが多く、子どもたちに負担感があること。また、子どもたちが外で体をじっくり動かす時間を取りたいという願いもあり、変更を決断しました。

来年度から水曜日は8時30分から「朝の会」8時40分から「1校時」となり、中休みは10時15分～10時45分の30分間になります。

二つ目は、タブレットの持ち帰りについてです。「大野北小学校の教育」保護者アンケートの中で、「Chromebookの持ち帰りを検討してほしい。」「毎日の持ち帰りについて、柔軟性を持たせた運用に変更、学校としての統一ルールにしてほしい。」等のご意見や連絡帳でも同様なご意見をいただいております。学校としてもご意見をきちんと受け止め、早急な対応として、3年生～6年生は基本毎日持ち帰りとする。また、家庭においてお子さまが代用できるパソコンがある場合は、持ち帰らなくてよいことに変更いたしました。詳細はまだ検討をしております、新年度に改めてお知らせいたします。

また、保護者の皆様に関わることとしては、二つあります。

一つ目に学校からの連絡方法の変更です。現在、教育委員会が導入を進めている『スクリレ』の登録をお願いしています。今年度につきましては、教育委員会からのお知らせが直接届く運用でスタートしています。来年度は、学校からのお便りやお知らせ、欠席の連絡など、『スクリレ』にできるだけ一元化できるように考えています。詳細につきましては、改めて新年度にお知らせいたします。なお、『スクリレ』の運用開始は、5月からを予定しています。それまでは、現在お使いいただいている『まなポケ』と『安心・安全メール』を使っていきます。

二つ目は、個人面談についてです。本校では、1・2学期とも保護者全員を対象に、個人面談を実施してきました。しかし、「大野北小学校の教育」保護者アンケートの中で、「2学期の個人面談は希望者または学校から伝えたいことがある保護者のみでもいいのでは。」などのご意見をいただきました。そのことを受け、近隣校の個人面談の実施状況を確認し、学校内での会議を重ねた結果、個人面談は、1学期は保護者全員、2学期は希望者または学校から伝えたいことがある保護者を対象とすることにいたしました。

以上4点、ご理解ください。今月もよろしく願いいたします。